

学 校 教 育 目 標	明るく 正しく たくましく ～自ら学び、共に生きる子どもの育成～
目 指 す 学 校 像	子どもたちの自信をはぐくみ、保護者・地域の信頼に応える学校 ～笑顔が輝き、あいさつが響き合う仲町小～
重 点 目 標	1 個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指すため、ICTを効果的に活用し、日々の授業を充実する 2 安全・安心で健康な学校に向けて、教育環境の整備や生徒指導・教育相談・食育活動を推進する 3 コミュニティ・スクールを通し、学校・家庭・地域の三者が「教育の当事者」として連携・協働を進める 4 教職員一人ひとりが力を発揮し、誰もが居心地よい（Well-Being な）教師・教師集団を構成する

※重点目標は5つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。
※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、
方策の評価指標」を設定。

達	A	ほぼ達成	（8割以上）
成	B	概ね達成	（6割以上）
度	C	変化の兆し	（4割以上）
	D	不十分	（4割未満）

学 校 自 己 評 価							学校運営協議会による評価	
年 度 目 標				年 度 評 価			実施日令和 年 月 日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	
1	【学びの質の向上に関する取組】 〈現状〉 ○前年度の全国学力・学習状況調査において、国語・算数ともに全国や市の平均に比べ良好である。 ○学校評価の授業に関する評価において、保護者・児童の肯定的な回答が90%に達している。 〈課題〉 ○新しい学びを積極的に取り入れ、学びの自立化を推進していく必要がある。 ○市学習状況調査の結果では、個人差があり学力の底上げを図る必要がある。	・学びの自律化の推進 ・個別最適な学びの充実と学力の底上げの実現	1 管理職による定期的な巡回指導と指導訪問等を踏まえた授業改善 2 全国学力学習状況調査の振り返りと、学力向上カウンセリングの実施と指導方法の改善 1 全ての学級において学力の底上げに向けた現状の把握と解決に向けた取組を実施 2 学年会、教科等部会の充実による組織的な児童支援を推進 3 教職員のICTスキルを高めるための研修の充実	1 全国学力・学習状況調査において、国語、算数が、前年度の市平均以上を維持することができたか 2 学調の振り返り、カウンセリング研修を実施したか 1 学力の底上げを達成できた学級数 2 学校自己評価の児童と保護者の授業評価において、肯定的評価を維持できたか 3 市学力状況調査において、学びの底上げが図られたか。				
2	【子どもの発達や心のサポートに関する取組】 〈現状〉 ○いじめや長期欠席者の対応では、早期発見に努めるとともに、関係機関と連携するなど組織的に対応している。 〈課題〉 ○心と生活のアンケート等による子どもの悩みの把握や、いじめの認知を積極的に行うなど、早期対応に向けた取組の一層の充実を図る必要がある。	・子どもの発達や心のサポートに関する積極的な指導の充実 ・子どもの発達や心のサポートに向けた組織的な対応の充実	1 心と生活のアンケート等（毎学期）の結果を受けて、迅速な面談と記録の実施 2 道徳の時間を中心とした考える道徳教育の実施と公開 1 日常の事件・事故の報告・連絡・相談・確認と、緊急時の組織的な対応 2 SC、SSW、市教委、区支援課、児相、相談室、警察等との連携	1 心と生活のアンケート設問3「生きていてもしかたがないと思う」に該当する児童に、即日面談を実施したか 2 授業参観・学校公開等で年に1回以上、全学級が道徳を公開したか 1 事案発生時は組織的に即日対応を実現したか 2 学校自己評価の教員の「いじめ対応」についての評価で、肯定的評価を維持できたか				
3	【地域とともにある学校づくりに関する取組】 〈現状〉 ○学校運営協議会とSSNが連携・協働し、地域とともにある学校づくりを推し進めている。 ○チャレンジスクールやPTA、育成会等との連携により、保護者や地域の教育力を生かした教育活動を展開している。 〈課題〉 ○学校教育の充実や地域との連携の強化のため、施設設備の有効活用を図る。 ○学校運営協議会とSSNとの連携により、児童の学校安全に関わる活動を検討、実施する。 ○地域の教育力を生かした教育活動を実施する。	・学校運営協議会とSSNとの連携・協働 ・地域や関係諸機関と連携した教育活動の実施	1 学校・家庭・地域が連携・協働する植栽活動等の実施 2 学校運営協議会委員による行事参観を通した「地域とともにある学校づくり」の推進 3 SSN団体や体育施設開放団体との連携による開かれた学校づくりの推進 1 学校・家庭・地域の方々との給食会食の実施 2 地域のヒト、モノ、コトを活用した教育活動の実施 3 迅速な情報発信のために、学校安心メールの活用と、配布文書の電子化	1 学校自己評価の地域との連携についての評価で、保護者の肯定的評価が向上したか 2 学校・家庭・地域が連携した、植栽活動を実施できたか 3 地域主催行事に参加できたか 1 給食試食会を実施できたか 2 地域のヒト、モノ、コトを活用した教育活動の実施できたか 3 配布文書を電子化し、適時適切に閲覧できるようにしたか				
4	【教育環境の整備に関する取組】 〈現状〉 ○交通事故の未然防止のため、関係機関と連携し計画的に安全教育を実施している。 ○食物アレルギー事故防止のため、複数人でチェックを実施し対応している。 〈課題〉 ○登校時間が守られておらず、多くの児童が職員不在のまま30分以上校舎内で待機している状況がある。 ○施設の老朽化が進んでおり、予算を計画的に執行し、施設等の不備を早期に発見、早期に対応していく必要がある。	・安心安全な学校指導の充実 ・安心安全な教育環境の整備	1 交通事故や食物アレルギー事故の未然防止のため、日々の生活指導と計画的な安全教育の実施 2 事故発生時に適切な対応を行うための計画的な研修の実施 3 あいさつ運動の定期的な実施や育成会と連携した登下校指導の実施 1 安心・安全な教育環境の整備のための登校時間の遵守について保護者と地域の方々に協力依頼 2 予算委員会を通して精査しながら必要なものを整備するとともに、施設等の不備を早期に発見し対応	1 教員・児童・保護者の学校安全の評価で、肯定的評価を維持できたか 2 安全に関わる研修や訓練を全て実施することができたか 3 あいさつ運動の定期的を通して、保護者の「あいさつ」に関する肯定的回答が向上したか 1 保護者と地域の方々の協力の下、登校時間が遵守されているか 2 毎月の安全点検を確実に実施し、施設等の不備の対応ができているか。大規模な修繕等については、市教委と連携し対応しているか。				
5	【教職員のキャリア形成に関する取組】 〈現状〉 ○学校課題研修では一人当たり年間2回以上の研究授業を行い授業力の向上に努めている。 ○健全で持続可能な学校運営のために、全校を挙げて働き方改革を推進している。 〈課題〉 ○授業力を高めるための研修体制の充実。 ○やりがいを持った働き方推進のため、学校全体で業務改善と業務の平準化を進める。	・校内研修を核とした研修の実施 ・教職員のやりがいを高める働き方改革の推進	1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る校内研究授業の実施 2 自己評価シートとキャリア振り返りシートを活用した当初面談における研修奨励の実施 1 教職員自身の出退勤時刻の把握と管理職の指導助言の実施 2 学校組織全体での協力体制の下での計画的な年休取得と教職員の自己研鑽	1 学校自己評価の教員の「授業評価」で、肯定的評価を維持できたか 2 当初面談において、研修奨励を実施したか 1 時間外勤務時間が昨年度の月平均24時間7分を下回ることができたか。 2 人事異動調書の満足度についての肯定的回答率が向上したか				